



~建築は、建てることより育てること~

# MIZUNO "旬感"だより

vol.191

令和5年1月号

ふゆうらら

## 冬麗

寒気の中、澄みきった  
晴れやかな様子

1月の異称=睦月(むつき) お正月に家族や親戚が集まり、仲睦まじくする様子から“睦月”となったようです。

### 今年の言葉

“one step a day 一日一歩” から  
“照 一隅を照らす”へ

# 照 一隅を照らす

新春を迎え、皆さま穏やかな日々を過ごされていることと思います。

今年のテーマは、“照 一隅を照らす”。  
一隅を照らすとは、“自分の置かれた場所で精一杯尽くすこと”です。  
素晴らしく長生きをした著名な彫刻家である平櫛田中さんの一言を  
ご紹介します。

「わしがやらねば、だれがやる。今やらねばいつできる。  
五十、六十、湊垂れ小僧、七十、八十、花盛り、  
九十でお迎え聞こえません。」

と言って、107歳で生涯を終える直前まで作品を作り続けられたと  
聞きます。また、100歳を超えても、30年かかっても使いきれない量  
の材木を所有していたそうです。私も肉体を生きるのではなく、  
仕事に生かして、後世の人のためになるものを残すことができれば  
と思い、今年は一隅を照らす“照”の一字に決めました。

もうすぐ66歳になって、湊垂れ小僧の私ですが、  
今年もよろしくお願ひします。



## 水野博旨



不動産も  
ミズノへ!

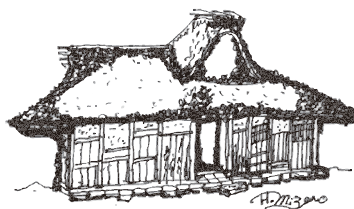
創業 1950 年の信用と実績を礎に、  
不動産業にも力を入れてまいります。  
土地 建物 どうぞお声掛けの程、  
よろしくお願い致します。



### 空間設計 ミズノ vol.69 のデザイン記録



名古屋市東区にあるカトリック主税町教会。歴史的建造物などが残る「文化のみち」を構成している建物の1つです。名古屋で最も古いカトリック教会で、聖堂は明治37年に建設されてから増築、修繕を経て現在に至り、右手の鐘楼は平成2年に復元したものです。聖堂は木造平屋建て、浅瓦葺き、切妻造、外壁は白漆喰。正面玄関は3連のアーチで構成され、日本建築では鬼瓦がくる位置に十字架があります。奥には武家屋敷の名残とされるケヤキの木があり、黄色く色づいた葉が綺麗でした。  
スケッチ・文：水野真宏



### 伝統再築士による 古民家&日本建築講座

伝統再築士とは…次世代に引継ぎたい文化的価値の  
高い木造物を残すための専門家

昭和の家族団らんを思い出させる“ちゃぶ台”。  
意外にも西洋の文化を取り入れたものでした!



ちゃぶ台が使われ始めたのは、明治時代の初め~中頃といわれています。それまでは、一人用のお膳(懐石料理等で使われる黒い小さな机とお盆が一緒になったもの)を食事をする度に出して使っていました。明治維新以降、家族団らんの時間が大切にされるようになり、家族が揃って食事するのに適しているちゃぶ台が使われ始めたのです。明治時代後半には庶民向けの安くて使いやすいものが作られ、多くの家庭に普及していったようです。ちゃぶ台を漢字で書くと“卓袱台”。長崎の郷土料理である卓袱(しっぽく)料理が由来のようです。卓袱料理とは中国料理や西洋料理を日本風にアレンジした宴会料理で、大皿に盛られたコース料理で円卓を囲むスタイルです。長崎は異国の文化が入る土地柄だったので、それを日本風にアレンジして取り入れられていたのでしょう。“卓袱”は中国の発音で“チョウフ”と聞こえ、それが変化して“チャブ”になったと考えられます。ちゃぶ台は、畳に座って食べるという日本の文化に、みんなでテーブルを囲むという中国や西洋の文化を取り入れたものなのです。



株式会社 ミズノ  
ホームページ

新ホームページもご覧ください。

mizuno1950

で、検索  
又は



空間設計 ミズノ  
ホームページ

www.mizuno-architects.com



一ご相談やお問い合わせはこちらへ

さわやかなすまいに

0120-387-312

mizuno@mizuno1950.co.jp



一建築は、建てることより育てること

株式会社 ミズノ

一級建築士事務所

空間設計 ミズノ

## 新しい年、2023年が始まりました！



お正月や季節のお祭りの際、お母さんに抱っこされた子どもが号泣しながら獅子舞に頭を噛んでもらっているシーンをニュースで見ることがあります。獅子の好物は邪気。獅子舞には“人の頭を噛むことでその人についての邪気を食べてくれる”、“お正月に頭を噛んでもらうと、その年が元気に過ごせる”と言い伝えられているのです。特に子どもは頭を噛んでもらうと頭がよくなる、無病息災、健やかな成長に繋がるといわれているので、子どもが泣いていても何とか噛んでもらいたい！と親は思うのです。

また、地方によっては“噛みつく”＝“神が憑く”の言葉遊びで縁起が良いとされているところもあるようです。ちょっと怖い顔をしていますますが幸せを運んでくれる愛される存在なんですね。



## 立春2月4日も1年の始まりです。

旧暦では立春が1年の始まりです。立春の前日“節分”で邪気払いをして新しい年を迎えるのです。ところで、『立春大吉』と書いた紙を玄関に貼る厄除けの習慣をご存知ですか？『立春大吉』の文字、よく見ると左右対称であることがミソのようです。門や玄関に『立春大吉』と書いたお札を貼っておくと、家の中から見ても外から見ても『立春大吉』に見える。鬼（災厄）が家に入ってきて「あれ？まだ家の外だったか」と勘違いして外に出てしまうという言い伝えから厄除けとして使われるようになりました。鬼（災厄）を勘違いさせて出て行ってもらうなんて面白い発想ですね。『立春大吉』のお札は頒布している神社やお寺もありますが、自分で書いてもいいようです。白い紙と筆ペンを用意して、丁寧に心を込めて書きましょう。今年一年、良い年になりますように…

(表) (裏)

立春大吉

立春大吉

- ・立春の早朝に貼るのがベスト。
- ・雨水(2月19日)までに貼る。
- ・目線の高さより上に貼る。
- ・玄関以外の場所でもOK。
- ・(水廻りは避ける)
- ・一年貼って、来年貼り変える。

## 余りがちなおせちはリメイクしましょう！

### 黒豆



ホットケーキや蒸しパンに混ぜておやつに。お米を炊くときに煮汁も一緒に

に入れて黒豆ごはん。クリームチーズ・ナッツ・ブラックペパー・あればラム酒と和え、クラッカーに乗せておつまみに！

### 田作り



刻んでからごま油で焦げ付かないように炒め、青のりと煎り

ごまをまぶせば栄養満点のふりかけに。パンにマヨネーズを塗り、田作り・ねぎ・とろけるチーズをのせてトースターで焼けば朝食にピッタリなピザトーストに。

### かまぼこ



好みの大きさに切って、オリーブオイル・にんにく・鷹の爪でサッと炒めればペペロンチーノ風のおかず

に。ねぎ・紅生姜と共に刻んで卵焼きの具にするのもオススメです。

### 餅



1cm角程度に切り、ご飯を炊くときに入れると、もち米を使わずおこわができます。

1.5~2合のお米に切り餅1個の割合で入れてみて下さい。他、春巻き・お好み焼き・グラタンの具に。

## プラスチック問題、一人一人ができること

まず、プラスチックの使用を減らすことが、暮らしの中でできること。ビニール袋の代わりに新聞紙を使った袋をご紹介します。

- 1 新聞紙を広げ、下から約1/4のところまで折る。
- 2 裏返して、3等分に折る。
- 3 上になった方の下の角をもう一方の折り重なった所に挟み込む。
- 4 裏返し、上下をひっくり返して下を三角に折る。
- 5 三角の部分を上に折り、先を二重になっている部分に差し込む。

湿気を取ってくれるので野菜の保存にもピッタリ。

完成! ビニール袋の使用量を減らす。

港区・東区のみなさま、改めまして！

## 株式会社ミズノ・空間設計ミズノはこんな会社です。

詳しい会社情報や施工例はこちらから



本社北側

住宅や店舗の建築・リノベーション・リフォームの設計～施工監理まで承っております。ちょっとした修繕でも丁寧に対応しますので、遠慮なくご相談下さい！夜間や土日祝日、お子様連れでの打ち合わせも可能です。



本社1階ヴィレポヌール

本社1階はコンサートや個展などメセナイイベントを行う多目的スペースです。“ヴィレポヌール(本当の幸せ)”という名前をつけました。2階が事務所となっておりますので、ご用の際は北側の階段を上り、お声掛け下さい。

(株)ミズノの設計部・空間設計ミズノ(一級建築士事務所)は東区の名古屋陶磁器会館内に事務所があります。国登録有形文化財でもあり、度々映画の撮影などで使われます。こちらでのご相談も可能です。



東区・名古屋陶磁器会館

建築や住まいに関する

## 《無料相談》

随時承ります。具体的に施工をお考えの方も、ちょっと聞きたいことがある方も、一度お電話でお問合せ下さい。



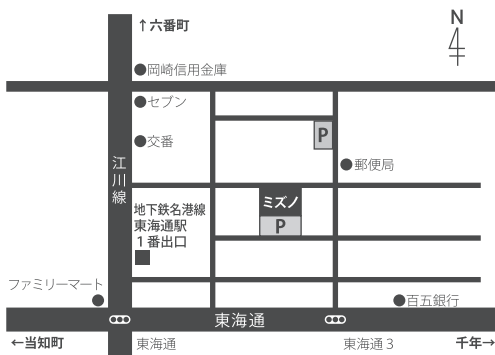
本社南側



住宅・店舗の設計・施工・監理  
株式会社 ミズノ

〒455-0001  
名古屋市港区七番町5丁目3番地  
TEL: 052-652-6886  
FAX: 052-661-0653  
Web: www.mizuno1950.co.jp  
Mail: mizuno@mizuno1950.co.jp

☎0120-387-312

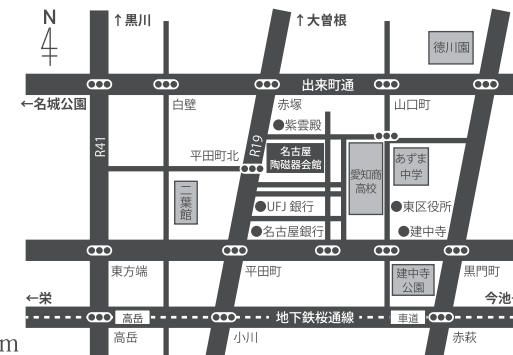


・駐車場は社屋南側と郵便局側にございます。  
・市営地下鉄「東海通駅」下車、1番出口より徒歩3分

一級建築士事務所  
空間設計 ミズノ

〒461-0025  
名古屋市東区徳川一丁目10-3  
名古屋陶磁器会館2階204号室  
TEL: 052-982-8316  
FAX: 052-982-8357  
Web: www.mizuno-architects.com

住宅設計・デザインリフォーム・商店設計  
コンバージョン(用途変更)・など



・最寄りの駅 市営地下鉄 桜通線 高島駅(徒歩20分)  
・最寄りのバス停 市バス 赤塚バス停・赤塚白壁バス停